

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	クラフトの里管理運営事業	会計名称	一般会計		担当課	経済雇用戦略課	
		予算科目	7 款 1 項 5 目	事業番号	3290	所属長名	大谷基文
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	木曾智仁	
法令根拠等	伊予市なかやまウッドクラフトセンター条例、そば打ち体験施設条例、木工クラフト体験施設条例、伊予市なかやま優良木材活用モデル施設条例				実施期間	【開始】	平成 17 年度
総合計画での位置付け	産業振興都市の創造 賑わいのある観光の振興					【終了】	平成 年度(予定) ■ 設定なし
総合計画における本事業の役割	賑わいのある観光振興のため、観光施設のPRを行い、都市住民との交流を図る。						
事業の対象	都市住民			事業の目的	木材工芸品の展示販売等を通し、都市住民との交流を促進し、市の活性化に資する。		
事業の内容 (整備内容)	木材工芸品等の展示販売、そば打ち体験、木工クラフト製品の展示販売、製作体験。			昨年度の課題に対する具体的な改善策			

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	29 年度実績	30 年度予定	9月末の実績	30 年度実績
直接事業費	58,407	106,806	646	14,197	0	99,679	入込み客数	人	72817			70388
国庫支出金		0	0	0	0	0						
県支出金		0	0	0	0	0	販売額	千円	52862			88217
地方債	43,200	77,600	0	11,700	0	89,300						
その他		0	0	0	0	0						
一般財源	15,207	29,206	646	2,497	0	10,379						
職員の人工(にんく)数	0.00	0.00				0.00			0			
1人工当たりの人件費単価	8,017	7,982				7,982						
※ 直接事業費+人件費	58,407	106,806				99,679						
主な実施主体	株式会社プロシーズ		実施形態(補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)		指定管理料							
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					31 年度	32 年度	33 年度	34 年度	35 年度	5年間の合計		
					106,700	56,700	6,688	6,688		176,776		
成果指標	指標	入込み客数	単位	人	⇒	区分年度	29 年度	30 年度	31 年度	目標	毎 年度	
	指標設定の考え方	施設活用の効果の判断基準となる入込み客数とする。				目標						
	指標で表せない効果											

事務事業評価 (CHECK)

新たな課題や当初の改善策に対する対応状況 (今年度の途中経過)											
事務事業の事業評価	自己判定 (担当責任者) の一次判定 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。 社会情勢等のニーズに合致する。又は、行政管理上必要な事業である。	4	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A	事業成果・工夫した点 事業の苦勞した点・課題	道の駅に伴う改修工事の完了及び供用開始により、期待以上の集客効果があった。施設整備が完了したことから、今後の接遇対応の向上や、今後予定されている中山スマートインターチェンジの供用開始に向けた集客及び売り上げ向上に向けて指定管理者と協議を重ねた。		
			社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 社会情勢又は行政管理事務に対応しておらず、見直しが必要である。	4						
			市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 今のところ市の関与・実施は妥当と判断できる。	4						
		有効性	事業の効果	5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。	3	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A		道の駅として供用開始したことによりメディア露出等の機会も増えたことを受け、集客数が増加しているが、新規供用による一時的な特需に終わらせることなく継続的なピーター確保に繋げるため、指定管理者と連携して研修・情報共有を行い接遇向上に努めたい。		
			成果向上の可能性	5 4 3 2 1 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	4						
			施策への貢献度	5 4 3 2 1 施策推進への貢献は多量である。	4						
		効率性	手段の最適性	5 4 3 2 1 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。	3	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	B				
			コスト効率	5 4 3 2 1 活動指標の実績も上がらず、効率的な手段の見直しが必要である。	3						
			市民(受益者)負担の適正	5 4 3 2 1 投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。	3						
		事業の方向性	妥当性	目的の妥当性	5 4 3 2 1 この事業では施策の目的を果たすことができない。 社会情勢等のニーズに合致する。又は、行政管理上必要な事業である。	4	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D		A	事業の方向性 所屬長の課題認識	■ 事業継続と判断する。 □ 事業縮小と判断する □ 事業廃止と判断する (判断の理由) 中山地域の活性化のために、必要な施設であるため、事業継続が必要であると判断する。
				社会情勢等への対応	5 4 3 2 1 社会情勢に概ね適合する。又は、行政管理上、概ね妥当である。	4					
				市の関与の妥当性	5 4 3 2 1 今のところ市の関与・実施は妥当と判断できる。	3					
有効性	事業の効果		5 4 3 2 1 市民生活や行政内部の課題解決に向けて対応できている。	4	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	A					
	成果向上の可能性		5 4 3 2 1 既に相応の成果を得ているが、まだまだ成果向上の余地がある。	3							
	施策への貢献度		5 4 3 2 1 今後、成果の向上が期待でき、事業継続の必要がある。	4							
効率性	手段の最適性		5 4 3 2 1 現状では最善の手段であり、他の方策を検討する必要はない。	3	合計点が 14~15 : S 10~13 : A 8~9 : B 5~7 : C 3~4 : D	B					
	コスト効率		5 4 3 2 1 活動指標の実績も上がらず、効率的な手段の見直しが必要である。	3							
	市民(受益者)負担の適正		5 4 3 2 1 投入コスト以上の成果を得ており、コスト削減の余地は見当たらない。	3							

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。	
			平成30年8月に道の駅なかやまとして再スタートし、令和元年度末には中山スマートICも供用開始予定である。24時間駐車場、トイレ、各施設の利用者追跡調査を施し、夏場、冬場の開館時間を再考するなど、より良い施設へと発展できるよう指導を願う。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。			

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断議	事業の方向性	コメント欄	
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	右記の点を見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を行う。	
<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を行う。		